

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	公益財団法人 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
公演団体名	神奈川フィルハーモニー管弦楽団

内容①案
<演奏指導：【音楽を感じ取るボディーパーカッション】> ① チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より「トレパーク」

タイムスケジュール（標準）
■午後に行う場合 13:00－13:30 打合せ 13:30－13:50 演奏指導①：「くるみ割り人形よりトレパーク」（低学年） 13:50－14:00 休憩・児童移動 14:00－14:20 演奏指導②：「くるみ割り人形よりトレパーク」（高学年） ⇒ワークショップ終了後：本公演の打ち合わせ

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
指導者4名、スタッフ1名、合計5名

学校における事前指導
①チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より「トレパーク」（低、高学年） 神奈川フィルから送らせて頂きますボディーパーカッション用の楽譜及び練習用伴奏CDを使用し、ワークショップまでに無理のない範囲で練習して下さい。 難易度は低学年用と高学年用の2種類用意してありますので、リズムを感じ取りながら音楽を楽しんでください。 児童生徒のみではなく、音楽が好きな先生や知識をお持ちの先生がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒に参加してみてください。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書①【コロナ対策版】

制作団体名	公益財団法人 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
公演団体名	神奈川フィルハーモニー管弦楽団

<p>演目案①</p> <p>【低学年の部もしくは学年ごと】</p> <ol style="list-style-type: none"> ビゼー／歌劇「カルメン」より前奏曲 楽器のお話（セクションごとの紹介で弦→木管→金管→打楽器の順で演奏は各セクションから代表して1つの楽器が演奏） 【音楽を感じ取るボディーパーカッション】 チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より「トレパーク」 もしくは、ロジャース作曲：サウンド・オブ・ミュージック [中学校吹奏楽] チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より「花のワルツ」 （アンコール）開催校の校歌 ←児童生徒には秘密にしてください！ 休憩、入れ替え（10分） <p>【高学年の部もしくは学年ごと】</p> <ol style="list-style-type: none"> ビゼー／歌劇「カルメン」より前奏曲 楽器のお話（セクションごとの紹介で弦→木管→金管→打楽器の順で演奏は各セクションから代表して1つの楽器が演奏） 【音楽を感じ取るボディーパーカッション】 チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より「トレパーク」 チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より「花のワルツ」 （アンコール）校歌（オーケストラによる特別編曲の演奏と斉唱）

<p>派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください</p> <p>出演者59名、スタッフ5名、合計64名</p>
--

<p>タイムスケジュール（標準）</p> <p>9:00-11:00 到着および設営準備</p> <p>11:00-12:00 演奏者到着</p> <p>12:00-13:00 リハーサル</p> <p>13:00- オーケストラ昼食</p> <p>13:30- 開場（児童生徒体育館へ移動）</p> <p>14:00-15:15 コンサート</p> <p>※1回目 14:00-14:30 休憩 10分 2回目 14:40-15:10</p> <p>15:15-17:00 撤去、搬出</p>
--

実施校への協力依頼人員

- ・体育館にある備品の片づけ、指揮者、楽団員の控室の準備は開催校のみなさまでお願いいたします。
- ・会場の都合により楽器搬入・搬出のお手伝いをお願いする場合がございます。
- ・楽団員が大型バスで来校する場合、バス駐車場から会場までの誘導をお願いする場合がございます。 ※事前の打ち合わせ時にご説明いたします。

演目解説

1. ビゼー／歌劇「カルメン」より「前奏曲」

フランスが生んだ薄命の天才作曲家ビゼーの傑作「カルメン」は、おそらく古今のあらゆる歌劇中で、随一の人気を誇る作品と言って過言ではないでしょう。この「前奏曲」は、中間部で有名な「闘牛士の歌（トレアドール）」の旋律が力強く奏でられるエネルギッシュな曲で、演奏会のアンコールなどでもよく演奏されます。この誰もが耳にした事のある名曲をオープニングに演奏し、子ども達の興味をステージへと引きつけます。

2. 楽器紹介

オーケストラには様々な楽器が使われています。ふだん写真やビデオなどでしか見ることのできないこれらの楽器を指揮者によるわかりやすい解説とともに、実際に演奏しながら説明していきます。2020年度よりハープも加わり、各楽器の特徴を理解した上であらためてオーケストラを聴くことで、鑑賞への興味がより一層増すでしょう。

3. 【音楽を感じ取るボディーパーカッション】

チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より「トレパーク」

チャイコフスキーの三大バレエの一つから、くるみ割り人形よりトレパークで体を楽器に例えてオーケストラと一緒に共演します。この曲はロシアの踊りとも言われ、主人公クララを歓迎するお菓子の国のパーティーの場面です。最初はゆっくりと始まりますが、後半に行くごとにどんどん早くなっていくので、リズムを感じながら楽しんでください。

ロジャース／サウンド・オブ・ミュージック・メドレー（中学校公演）

中学校の吹奏楽部とプロのオーケストラの合同演奏です。

4. チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

同じくチャイコフスキーの三大バレエの一つから、クラシック音楽の中で最もポピュラーな曲です。冒頭では美しいハープの音色も楽しむことができ、木管の響きやヴァイオリンソロを楽しんだ後、クライマックスではオーケストラ全体で盛り上がり集結します。

5. アンコール：校歌斉唱

コンサートの最後の「アンコール」として用意していますので、児童生徒には内緒にしておいて下さい。校歌をオーケストラ伴奏用に編曲し、オーケストラからささやかな音のプレゼントとさせていただきます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

1・小学校公演

- 低学年の場合、手やひざ、足踏みなどでオーケストラの演奏に参加します。
リズムの取り方は、リズムを刻む部分を声に出しながら指導すると分かり易いでしょう。
- 高学年の場合、手やひざ、足踏みなどでオーケストラの演奏に参加します。低学年よりリズムが複雑ですが、低学年同様リズムを刻む部分を声に出しながら指導すると分かり易いでしょう。

2. 中学校公演

各学校の吹奏楽部と神奈川フィルが合同で演奏します。

児童生徒とのふれあい

ワークショップではプロの演奏家から直接指導を受けることができ、またプロの演奏を間近で見聞きすることで本物にふれる事ができます。

本公演ではフルオーケストラの演奏を間近で見聞きするほか、楽器解説やクイズなど指揮者と“キャッチボール”を楽しむ事で、自然と音楽の知識や鑑賞への集中力を養う事ができます。

また、ステージの設営においてもオーケストラ雑壇を持参して設営することにより、本物のホールのように後方席からもオーケストラを見る事ができ、ステージと客席にさらに一体感が生まれるような工夫を凝らしています。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書②【コロナ対策版】

制作団体名	公益財団法人 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
公演団体名	神奈川フィルハーモニー管弦楽団

演目案②
1. ビゼー作曲：歌劇「カルメン」より“前奏曲” 2. ビゼー作曲：歌劇「カルメン」より“ジプシーの踊り” 3. オーケストラの楽器の紹介（1種類ごと） 4. A) ヴェルディ作曲：オペラ「アイーダ」より“凱進行進曲” B) チャイコフスキー作曲：バレエ「くるみ割り人形」より「花のワルツ」 ※AまたはBのどちらかを選択 5. (アンコール) 校歌（オーケストラによる特別編曲の演奏と斉唱） 休憩、入れ替え（10分） 1. ビゼー作曲：歌劇「カルメン」より“前奏曲” 2. ビゼー作曲：歌劇「カルメン」より“ジプシーの踊り” 3. オーケストラの楽器の紹介（1種類ごと） 4. A) ヴェルディ作曲：オペラ「アイーダ」より“凱進行進曲” B) チャイコフスキー作曲：バレエ「くるみ割り人形」より「花のワルツ」 ※AまたはBのどちらかを選択 5. (アンコール) 校歌（オーケストラによる特別編曲の演奏と斉唱）

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
出演者59名、スタッフ5名、合計64名

タイムスケジュール（標準）
9:00-11:00 到着および設営準備
11:00-12:00 演奏者到着
12:00-13:00 リハーサル
13:00- オークストラ昼食
13:30- 開場（児童生徒体育館へ移動）
14:00-15:15 コンサート
※1回目 14:00-14:30 休憩10分 2回目 14:40-15:10
15:15-17:00 撤去、搬出

実施校への協力依頼人員

- ・体育館にある備品の片づけ、指揮者、楽団員の控室の準備は開催校のみなさまでお願いいたします。
- ・会場の都合により楽器搬入・搬出のお手伝いをお願いする場合がございます。
- ・楽団員が大型バスで来校する場合、バス駐車場から会場までの誘導をお願いする場合がございます。 ※事前の打ち合わせ時にご説明いたします。

演目解説

1. ビゼー／歌劇「カルメン」より「前奏曲」

フランスが生んだ薄命の天才作曲家ビゼーの傑作「カルメン」は、おそらく古今のあらゆる歌劇中で、随一の人気を誇る作品と言って過言ではないでしょう。この「前奏曲」は、中間部で有名な「闘牛士の歌（トレアドール）」の旋律が力強く奏でられるエネルギッシュな曲で、演奏会のアンコールなどでもよく演奏されます。この誰もが耳にした事のある名曲をオープニングに演奏し、子ども達の興味をステージへと引きつけます。

2. 歌劇「カルメン」より“ジプシーの踊り”

1曲目と同じオペラの劇中で、フルートとハーブの伴奏で始まる異国情緒豊かな踊りの音楽です。曲の最後ではテンポがだんだんと速くなり、迫力満点のクライマックスを迎えます。

3. 楽器紹介

オーケストラには様々な楽器が使われています。ふだん写真やビデオなどでしか見ることのできないこれらの楽器を指揮者によるわかりやすい解説とともに、実際に演奏しながら説明していきます。2020年度よりハーブも加わり、各楽器の特徴を理解した上であらためてオーケストラを聴くことで、鑑賞への興味がより一層増すでしょう。

4. -A ヴェルディ／オペラ「アイーダ」より“凱旋行進曲”

ヴェルディ作曲の歌劇「アイーダ」の劇中歌。第2幕でエチオピア軍に勝利したエジプト軍が凱旋するシーンで登場する曲です。冒頭部分は映画やCMによく使用され、また曲中トランペットによるメロディはサッカー日本代表の応援テーマとして取り入れられるなど、日本でも広く親しまれています。

4. -B チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

チャイコフスキーの三大バレエの一つから、クラシック音楽の中で最もポピュラーな曲です。冒頭では美しいハーブの音色も楽しむことができ、木管の響きやヴァイオリンソロを楽しんだ後、クライマックスではオーケストラ全体で盛り上がり集結します。

5. アンコール：校歌斉唱

コンサートの最後の「アンコール」として用意していますので、児童生徒には内緒にしておいて下さい。校歌をオーケストラ伴奏用に編曲し、オーケストラからささやかな音のプレゼントとさせていただきます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

- ・鑑賞のみのプログラムですが、本物の音楽を生演奏で楽しむ為にもオーケストラの音の迫力やオーケストラの大きさを想像しながら本公演当日まで楽しみにしててください。

児童生徒とのふれあい

プロの演奏を間近で見聞きすることで本物にふれる事ができます。
本公演ではフルオーケストラの演奏を間近で見聞きするほか、楽器解説やクイズなど指揮者と“キャッチボール”を楽しむ事で、自然と音楽の知識や鑑賞への集中力を養う事ができます。
また、ステージの設営においてもオーケストラ雑壇を持参して設営することにより、本物のホールのように後方席からもオーケストラを見る事ができ、ステージと客席にさらに一体感が生まれるような工夫を凝らしています。